



エクストリームアドベンチャー 奥大井大会

川根本町の自然を駆け巡れ!

9月2日(土)、桑野山ふれあい広場を出発し、町内各地を舞台としたアドベンチャーレースが開催されました。

アドベンチャーレースとは、地球上のあらゆる自然環境を利用したフィールドをステージに、さまざまなアクティビティを駆使しながら、チームメイトと共に人力で移動していくレースです。また、エクストリームシリーズは「地域の活性化」を目標に開催している大会でもあり、その地域特有の自然や文化を肌で感じることができるレースが展開されています。参加者、関係者、地元住民、自治体などが一体となることで、大きな達成感を感じることができ、その地域独自の活性化を見出し、していくことを目的に、「有限会社エクストレモ」が主催となり、行われました。この日は、全国から約50チームが出場し、レースを競い合い、各チームのドラマが生



まれました。結果は、兵庫県からの出場チーム「珍道中毒」が優勝し、参加者からは「今回のレースを振り返ってみると、全体的にスピード・パワー勝負の要素が強かったように感じました」「レースの途中で大井川の清流にドボンしてクーリング、とても気持ちよかったです。」などのコメントが寄せられました。また、チームチャレンジの中では、川根本町ならではの「お茶染め体験があり、「15分程度でKAWANEという文字のデザインされたタオルが出来上がり、お茶が染料になるなんてビックリでした!」などの感想も寄せられました。



写真：岩田賢二さん提供